



講座  
史的唯物論と現代

4b  
現代資本主義(2)  
林直道編集



青木書店

## 執筆者

林 直道 大阪市立大学教授  
山脇友宏 経済評論家  
那須賢一 経済評論家  
一ノ瀬秀文 大阪市立大学教授

## 講座 史的唯物論と現代 第4巻b

---

1978年12月25日 第1版第1刷印刷

1979年1月15日 第1版第1刷発行

\* 定価は函・売上カードに表示

編 者 林 直 道

発 行 者 山 根 裕

---

発行所 株式会社 青木書店

東京都千代田区神田神保町1-60

振替口座・東京 8-36582 番

電話・東京(292)0481(代表)

郵便番号 101

---

(分)3333(製)4458(出)0015 第一印刷・黒岩製本

© Naomichi Hayashi, 1979

# 目 次

## 第四部 世界体制としての現代資本主義

I	七〇年以後における米金融寡頭制の戦略的特徴	山脇 友宏	5
一	現代金融資本の对外膨張と多国籍企業		5
二	多国籍企業を先兵とする世界戦略		13
三	多国籍企業の発展とその影響		16
四	アメリカ金融資本のヘゲモニーの新しい転換		20
五	アメリカ金融資本の新しい戦略		24
1	西ドイツ、日本独占への勢力圈分与と米の新ヘゲモニー		24
2	欧洲資本のアメリカ進出——米欧資本の新しい結合		27
3	アメリカをはじめ帝国主義陣営諸国と原料大国との結合戦略		33
4	発展途上国における工業化の推進		38

## II

## 西ドイツ・日本独占との結合強化による

アメリカの新ヘゲモニー

山脇 友宏

一 西ドイツ・日本独占との結合を強化するアメリカ ..... 43

二 西ドイツの軍事的・政治的・経済的台頭 ..... 48

三 アメリカの世界戦略を補完する西ドイツ金融資本 ..... 56

四 アメリカ金融資本に従属する西ドイツ金融資本 ..... 59

五 フランス金融資本の対米・西ドイツへの従属化 ..... 66

六 西ドイツを主軸とするNATO軍事同盟の再編成 ..... 69

七 アメリカと西ドイツの分離と結合 ..... 76

## III

## 米金融資本の日本独占への勢力圏分与

山脇 友宏

一 アメリカ金融寡頭制の世界戦略のなかの日本独占 ..... 81

二 「JASEAN」の形成 ..... 84

三 アメリカのアジア・太平洋支配と日本独占の役割 ..... 92

四 中ソ対立を利用するアメリカの世界戦略 ..... 97

## IV

## 米・欧独占体間の資本的結合

山脇 友宏

一 進展する米・欧資本の相互浸透 ..... 107

二 ヨーロッパ資本の祖国脱出 .....	119
三 西ヨーロッパ資本による本格的なアメリカ進出 .....	122
四 企業買収や少數株式取得による対米進出 .....	131
五 ヨーロッパ企業に見る対米進出形態の特色 .....	139
六 米欧資本結合と現代金融資本美化論 .....	144
<b>V 第三世界の軍事化と「サブ帝国主義」 .....</b>	<b>山脇 友宏 147</b>
一 多国籍企業の世界戦略と第三世界 .....	147
二 多国籍企業本位の工業化と第三世界の分化 .....	152
三 南大西洋軍事機構の結成計画 .....	158
四 サブ帝国主義国育成をはかる多国籍企業 .....	164
五 強化されるアメリカ金融資本の中近東支配 .....	171
<b>VI 多国籍企業と第三世界の「工業化」 .....</b>	<b>山脇 友宏 179</b>
一 新植民地主義の第二段階 .....	179
二 多国籍企業による第三世界収奪のしくみ .....	184
三 第三世界の根こそぎ収奪をもくろむ多国籍企業 .....	190
四 産油国への支配強化をすすめる国際石油資本 .....	194

## VII

## 五 産油国への武器輸出

一 アメリカとサウジアラビア——特別な関係	205
二 石油余剰金による「反共」援助	210
三 アフリカ民族解放運動を抑圧する国際金融資本	216
四 南ア共和国を基地にしたアフリカ戦略	220
五 新しい第三世界総合戦略	227
六 新しい支配体制をすすめる国際金融寡頭制	229
七 対外膨張政策の中核——多国籍企業	234
補論 1 中ソ対立と中国外交の展開	237
那須 賢一	237
一 中ソ和解への阻害要因	237
1 実現しないホー・チ・ミンの遺言	237
2 鍵を握る中国の「ソ連＝社会帝国主義」論	239
二 毛沢東外交路線の萌芽	242
1 早かった毛沢東の「ソ連＝ファシズム」の規定	242
2 ソ連を単なる逸脱と考えていた非毛沢東派	244
3 始まつた西側諸国への接近	246

4	毛沢東外交路線への抵抗	250
三	毛沢東外交路線の展開	
1	非毛沢東派が「ソ連＝社会帝国主義」論に賛成した理由	253
2	毛沢東・実利派の合意で対米接近	257
3	「三つの世界」論の登場	262
四	毛沢東死後の外交路線	
1	実利主義者に変質した非毛沢東派	264
2	実利派も対ソ和解の意思なし	266
3	中国指導部の世界観の誤り	268
4	残存する健全な傾向	269
5	国際的な批判と体制間の矛盾	272
補論 2	現代金融資本における所有と支配 ——それをどのように分析してはならないか——	275
一	現代における所有と支配——問題の所在	
二	所有と支配の新しい現象	
1	巨大銀行を基軸とする株式保有・人的結合	275
2	金融資本諸集団の「共同統治」現象について	308

三 金融資本の会社支配をどのようにとらえてはならないか .....  
 — D・M・コッツの研究について —

- |  |     |
|--|-----|
| 1 モルガン、ロックフェラー金融資本集団の<br>力関係についての誤認..... | 323 |
| 2 コッツにおける会社支配の諸範疇.....                   | 331 |
| 3 コッツの会社支配諸範疇適用の批判的検討.....               | 334 |

あとがき.....

林直道  
356

## 現代資本主義(1)目次

- 総論 現代資本主義の歴史的特質
- 第一部 経済学と現代資本主義像
- I 資本主義は変わったか
- II 近代経済学の現代資本主義像
- 第二部 現代資本主義の経済体制
- III インフレーションと世界不況
- IV 南北問題と新植民地主義
- V 現代資本主義と資源問題
- 第三部 国家独占資本主義の構造的特質
- VI 国家の特質
- VII 現代国家独占資本主義の構造と運動
- VIII 現代国家独占資本主義における労働者階級と階級闘争

第四卷b

現代資本主義  
(2)



## 第四部

### 世界体制としての現代資本主義



# I 七〇年以後における米金融寡頭制の戦略的特徴

山脇 友宏

## 一 現代金融資本の对外膨張と多国籍企業

資本の国際的集中・集積の急速な展開のもとに形成された多国籍企業 (Multinational Corporation) よりよばれる国際独占体＝国際トラストは、アメリカを中心とする現代国際金融資本の对外膨張の主体であり、現代世界資本主義の主潮流である。この巨大国際トラストは、巨大銀行独占体(多国籍銀行 Multinational Bank とも呼ばれる)と緊密な同盟のもとに、国内では、国家独占資本主義の支柱として、金融寡頭制の中核的地位を占め、この国内における政治・経済的基礎のうえに、金融資本の对外膨張政策の主体を荷なつてている。

特にアメリカ多国籍企業は、对外膨張戦略のなかで、アメリカ金融寡頭制のヘゲモニーを追求する軍事外交政策 (『マーシャル・プラン』、NATO および日米軍事同盟など世界中にはりめぐらした軍事同盟網、国際通貨基金、ガットなども含めて) を、自己の世界経営戦略に利用することができた。多国籍企業は、技術革命と大量生産体系の完成により、六〇年以後本格的な成長過程にはいったが、七〇年以後さらに、その支配圏と勢力圏は拡張を続け、八〇年代にかけて、さらに高度の多国籍企業支配体制——グローバル

1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976
直　接　投　資　残　高 (100万ドル)						
75,480	82,760	89,878	101,313	110,172	124,212	137,244
19,754	21,794	23,385	24,951	21,548	26,200	29,713
31,049	34,359	38,325	44,370	51,172	55,886	61,062
24,677	26,607	28,168	31,992	37,452	42,126	46,470
51,819	56,950	62,060	72,214	83,025	90,923	101,150
11,205	12,544	13,542	15,911	18,334	20,358	23,662
25,572	28,320	31,558	36,550	41,973	45,427	49,699
15,042	16,086	16,959	19,753	22,719	25,139	27,289
21,015	21,818	22,985	25,541	28,404	31,038	33,927
4,337	4,643	4,764	5,320	5,731	6,220	7,153
8,971	9,504	10,491	11,755	13,450	14,691	15,984
7,708	7,671	7,730	8,467	9,223	10,126	10,791
25,255	28,654	31,696	38,255	44,782	49,533	55,906
5,481	6,247	6,872	8,524	9,960	11,393	13,445
13,819	15,628	17,529	20,777	23,990	26,013	28,702
5,955	6,779	7,295	8,954	10,832	12,127	13,759
5,549	6,478	7,378	8,417	9,839	10,352	11,316
1,387	1,654	1,906	2,066	2,642	2,744	3,064
2,783	3,188	3,538	4,019	4,533	4,722	5,013
1,379	1,636	1,934	2,332	2,664	2,886	3,239
19,192	29,719	22,274	22,904	19,812	26,222	29,050
6,644	7,027	7,376	6,074	-390	2,519	2,882
5,477	6,038	6,767	7,820	9,200	10,459	11,362
7,072	7,654	8,130	9,010	11,002	13,244	14,806
12,961	14,013	14,897	16,484	19,491	22,101	23,536
2,703	2,939	2,979	3,043	3,564	3,324	2,940
4,541	4,995	5,620	6,456	7,541	8,562	9,242
5,717	6,080	6,297	6,984	8,386	10,215	11,354
6,231	6,706	7,377	6,420	321	4,121	5,514
3,941	4,088	4,397	3,030	-3,954	-805	-59
936	1,044	1,147	1,363	1,658	1,896	2,120
1,354	1,574	1,833	2,027	2,616	3,029	3,452
4,469	5,091	5,545	6,196	7,335	7,067	7,044

## 7 I 70年以後における米金融寡頭制の戦略的特徴

表I-1 アメリカ資本の直接投資の伸びの推移

	1966	1967	1968	1969
全世界 石製造の そ	51,792 13,893 20,740 17,160	56,560 15,166 22,803 18,591	61,907 16,574 25,160 20,174	68,093 17,612 28,332 22,149
先進国 石製造の そ	35,290 7,661 17,214 10,415	38,708 8,493 18,912 11,303	42,088 9,159 20,721 12,208	46,658 9,859 23,285 13,513
カナダ 石製造の そ	15,713 3,171 6,697 5,845	16,703 3,372 7,059 6,272	17,952 3,625 7,535 6,792	19,578 3,881 8,404 7,293
ヨーロッパ 石製造の そ	16,390 3,627 8,906 3,858	18,231 4,158 9,867 4,206	19,851 4,434 10,940 4,478	22,246 4,756 12,372 5,118
その他の国々 石製造の そ	3,187 863 1,611 712	3,774 963 1,986 824	4,284 1,100 2,247 938	4,834 1,223 2,509 1,102
発展途上国 石製造の そ	13,866 5,051 3,525 5,290	14,905 5,289 3,891 5,725	16,497 5,852 4,439 6,206	17,627 6,032 5,047 6,548
ラテンアメリカ 石製造の そ	9,752 2,456 2,973 4,328	10,290 2,391 3,238 4,661	11,342 2,551 3,723 5,068	12,039 2,533 4,202 5,304
その他の国々 石製造の そ	4,114 2,595 552 967	4,615 2,898 653 1,064	5,154 3,300 716 1,138	5,587 3,499 845 1,244
国際機関など	2,635	2,947	3,323	3,809

(出所) Survey of Current Business, August 1977, p. 42.